

No.4 『大雨時に避難するときに気を付けること』

動機

秋になって、台風が増えてきて水害が起こりやすくなるので調べようと思いました。

避難には大きく3つの方法がある

- ・避難場所に避難する
- ・高いところに避難する

→ 逃げるタイミングを失い、周辺の冠水が始まったら迷うことなく家の2階以上の斜面より遠い方へ避難。

- ・その場に留まる

→ 冠水がしているのに無理して避難所に行くのは危険。状況判断が大切になる。



避難する基準

警戒レベル1 災害発生の危険性は低い

警戒レベル2 危険が高まってきている

警戒レベル3 高齢者や障害のある方は避難を始める

警戒レベル4 対象地域の住民はすぐに避難する

警戒レベル5 このタイミングからは避難が難しい

避難するときは

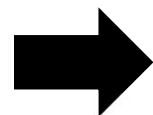
・**長靴をはかない**
→ 履きなれた靴を履く。
長靴だと中に水が入った時、足を動かしにくくなる。



・**冠水している場所には入らない**
→ 水深が膝より低くても、流れがあると簡単に足をすくわれて流されてしまう。
・**できるだけ2人以上で避難する**
→ 冠水した水は濁っているのでお互いに足元などを確認しながら避難する。

避難時の持ち物リストの例

- ・ティッシュ ・水 ・レトルト食品
 - ・毛布 ・タオル ・着替え ・ラジオ
 - ・スマホ、充電器 ・雨具 ・電池 ・お金
- いざという時にスムーズに避難できるよう事前に準備しておく。



避難のタイミングはレベル3、4で！



警戒レベルは市町村と国や都道府県から出される2タイプがある。避難する際は、この2つの情報を参考にして避難する。